

私の好きな
まちなかスポット

ひこね街の駅 寺子屋力石・戦国丸



私の好きな「まちなかスポット」は、「ひこね街の駅」です。

最初、「ひこね街の駅」は、まちづくりのヒントを得る研究対象でした。でも、沢山のひとと出会い、話をしていくうちに、街の駅は私に「元気をくれる場

となりました。それは、やりたいことに取り組んで生き生きと輝いている人達の様子がお話や表情から自

然に伝わり、私も頑張ろうという気持ちを奮起させてくれるからです。

この街の駅での体感は、自分自身の活性化だけでなく、まちづくりの原点を教えてくれた気がします。これからいろいろなことを体感して、もっと好きになっていきたいと思います♪

滋賀大学大学院経済学研究科 姉崎 美奈

姉崎さんの研究「街の駅事業の継続性について」は、それぞれの彦根物語61（3月21日）で発表されました。その概要は彦根景観フォーラムのブログで紹介される予定です。

彦根の足軽と善利組屋敷（1）

—足軽辻番所と古民家再生トラスト運動—

彦根市芹橋二丁目に残る江戸時代の「辻番所」を備えた足軽屋敷は、現存する日本唯一の建物と見られるにもかかわらず、全く注目されず、売却され取り壊されようとしていました。しかし、まちのシンボルが消えることを憂慮したある市民の相談をう



け、彦根景観フォーラムは、彦根古民家再生トラストの結成を呼びかけ、1ヶ月後には約60人の発起人が集まり、設立総会を開催、募金運動を開始しました。

この本では、トラスト運動の中で、建物の保存・活用をめぐる話し合いを行った内容と、現在わかっている足軽・辻番所の史実を収録しています。

彦根城築城400年祭を盛り上げた人たち 談話室「それぞれの彦根物語」より

この本は、「それぞれの彦根物語」と題して土曜日の朝に「ひこね街の駅 寺子屋力石」で行っている談話室の話題から、2007年度に開催された国宝彦根城築城400年祭で活躍した市民の皆さんが自ら語った奮闘の物語を収録しました。

旅館の主人、サラリーマン、ピアノの先生、大学生たちが、自分らしいアイデアを提案し、仲間たちとどう思うかで準備を進め、実行していったかを語っています。それぞれの個性が出ていて、とてもおもしろい内容です。「しんどかったけど、楽しかった」あの9ヶ月を思い出しましょう。



NPO彦根景観フォーラムとは・・・ ブログ <http://hikonekeik.exblog.jp>

彦根のまちについて夢を語り合い、まちづくりを楽しむNPOです。大学の教員、建築家、会社員、商店主、公務員などが集まり、知恵と力を合わせて活動しています。詳しくは[ブログ](#)をご覧ください。

新規会員募集中 ● ご連絡は e-mail: hikonekeikan@hotmail.com まで

● **定例会** 毎月第2水曜日 午後7時～9時 滋賀大学陵水会館 誰でも自由に参加できます。

● **お問い合わせ：彦根景観フォーラム事務局** TEL 080-1416-5968/0749-27-1141 FAX 0749-27-1431



きらっと彦根 vol.16

彦根の魅力★再発見

彦根まちづくり誌 2009年4月10日 通巻16号 編集/発行 NPO法人 彦根景観フォーラム

■彦根世界遺産シンポジウム 2009

石見銀山に学ぶ世界遺産

彦根のシンボル彦根城は、日本の世界遺産条約締結以来、暫定リストに登載されています。昨年は、市長もメンバーに加わった「世界遺産懇話会」が世界遺産登録のコンセプトを提案し、市役所に彦根城世界遺産登録推進室が設置されました。

折しも、国会で歴史まちづくり法が制定され、彦根市が提案した彦根歴史まちづくり計画が政府の1号認定を受け、ようやく、世界遺産の本格登録に向けた機運が熟してきました。いよいよ、世界遺産登録を前提とした未来のまちづくりを議論する段階です。



そこで、「石見銀山協働会議」など先進地でのこれまでの経験と成果を学び、これを参考にして市民の行動計画を作っていきたいと考えています。

次の要領で「世界遺産シンポジウム '09」の開催を計画しています。多数の皆さんのご参加をお願いします。

彦根世界遺産シンポジウム 2009 「世界の城下町・彦根の未来まちづくり」 ～石見銀山協働会議の事例に学ぶ～

日時：6月13日(土) 10:30～15:15

場所：夏川記念会館(彦根市京町2丁目)

第1部 石見銀山に学び、未来を語る

第2部 歴史的風致の体験散策(街歩き)
街の駅「寺子屋カ石」スタート

それぞれの彦根物語 4月号

ひこね街の駅 寺子屋カ石 談話室

彦根景観フォーラムでは、ひこね街の駅「寺子屋カ石」で、土曜日の午前中に、《談話室》を開いています。「それぞれの彦根物語」を話の種に、みんなで語り合い、彦根での楽しみごとを共有し、より充実した生活につなげようという企画です。

【彦根物語 63】 4月18日(土) 10:30～

「人生八十八 — 知るを一寸楽しむ」

村岡 憲吾さん(元小・中学校教師)

【彦根物語 64】 4月25日(土) 10:30～

「旅する菓子作家 モロッコ行き」

今井 章子さん(ナチュラルスイーツ&旅のお茶
Ruwam(ルワム) 店主)

●寺子屋カ石 TEL:0749-27-2810

(彦根市河原2丁目3-6 花しょうぶ通り)

多賀「里の駅」集い・植物観察会

多賀「里の駅」(多賀町一円)では、毎月第1土曜日、野菜市と「集い」を開催しています。「集い」では、「多賀クラブ」による手作り郷土食をいただきます。

5月2日(土)「筍(たけのこ)を楽しむ」 11:00～

多賀で採れた筍を味わいましょう。この季節ならではの旬の味わいです。参加料500円

6月6日(土)「ぼんがら餅を作って味わう」

昔から、ぼんがら餅は田植え時期にかかせないおやつでした。地域によって「がらたて」「小麦団子」等いろいろな呼び方があります。

同時開催 野鳥の森植物観察会 9:00～

野鳥の森を一周して春爛漫の多彩な植物を楽しみましょう。

連載：多賀「里の駅」を楽しむ
第1回 建物を楽しむ

- 動き出す歴史まちづくり
彦根市歴史まちづくり計画
- 私の好きなまちなかスポット
ひこね街の駅

- 彦根景観フォーラムの本
彦根の足軽と善利組屋敷(1)
彦根城築城400年祭を
盛り上げた人たち